

## 住宅

<避難先から入居可能な応急的なお住まい>

- ①現地に建設する仮設住宅：3月末までに3,000戸着工(完成は順次)  
まずプレハブ型を早期に建設し、公営住宅等への転用を想定した「長屋型(熊本モデル)」・「戸建型(石川モデル)」を順次建設
- ②県内の賃貸住宅(みなし仮設)：4,300戸提供中(うち入居済1,100戸)
- ③一時入居可能な公営住宅：3月末までに県内800戸、県外8,000戸を提供予定(順次入居中)

<応急的なお住まいに入居後の見通し> ・支援制度も活用して、ご自宅の修理・再建が可能な方 ⇒ ご自宅へ  
・ご自宅の修理・再建が不可能な方 ⇒ 公営住宅等へ

## 道路

- ・主要幹線道路(のと里山海道、国道249号、珠洲道路、七尾輪島線、穴水門前線、宇出津町野線)の応急復旧により金沢～奥能登の各市役所・町役場までアクセス可能
- ・のと里山海道は横田IC～のと里山空港IC区間を復旧中(穴水IC～のと里山空港IC:2月上旬までに通行止め解除の見通し)
- ・輪島浦上線は復旧までに時間を要するため、集落へのアクセス確保に向け、現在山側から道路啓開中

## 水道

<上水道>

- ・水道の大元となる浄水場は概ね機能回復完了、各家庭までの配管について漏水調査・修繕中  
※地区ごとの水道の復旧の見通しについては、各市町にお問い合わせください。
- ・県水(県による七尾までの水道用水供給)は、1月29日に七尾市藤橋まで送水済

<下水道>

- ・奥能登4市町で点検・応急復旧中(約9割点検完了)、集落排水なども順次点検・応急復旧

## 電気

- ・立入困難・設備被害が大きい地区を除き、1月中には概ね停電解消の見通し
- ・被災前と比較した送電状況 輪島市・珠洲市：8割以上回復、能登町・穴水町・七尾市・志賀町：99%回復
- ・立入困難地区についても、道路が通行可能となり次第、順次復旧するほか、電源車の活用などによる電源供給を実施

## 通信

- ・携帯電話基地局などについて、6市町の通信可能なエリアは、被災前の9割超まで応急復旧が終了、順次本格復旧を推進中
- ・残りの地域についても、道路が通行可能となり次第、原則3日以内に応急復旧予定